

## 会 議 結 果

会 議 名	第1回西尾市特別職報酬等審議会
日 時	令和6年12月24日（火） 午前10時00分～午前11時40分
場 所	西尾市役所51会議室
出 席 者	委員：三浦眞澄会長 都築敏和職務代理者 石川詠一郎委員 小田井博茂委員 中根静夫委員 松崎幸子委員 米津直美委員 事務局：西尾隆治総合政策部長 今井寛之人事課長 伊藤和洋人事課主任主査 小笠原良太人事課主査 吉永ひかり人事課主査
傍 聴 者	0人
議 題	議会の議員の報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額についての審議
結 果 等	<p>1 会長の選出について 三浦委員が会長に選出された。</p> <p>2 職務代理者の指名について 都築委員が職務代理者に指名された。</p> <p>3 諮問 事前に市長から提出のあった諮問書（写）を机上に配布。それを受け、議会の議員の報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額について諮問された。</p> <p>4 特別職報酬等の資料説明 事務局より議会の議員の報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額について、過去の推移、人事院勧告率等の推移、近隣市及び類似団体の状況、令和7年度西尾市予算編成方針及び前回の西尾市特別職報酬等審議会の答申について説明。</p> <p>5 特別職報酬等の審議 【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の財政状況が大変厳しい中で、給料等を上げるのは市民感情から考えてどうか。</li> <li>・特別職の方が頑張っていることは理解できるが、上げるのは疑問である。</li> <li>・財政力の状況は議論の上で重要事項であるが、それぞれの職責に合った金額は必要ではないか。</li> <li>・財政力指数、期末手当の支給割合に関する質問があり、事務局が説明する。</li> <li>・民間企業では一般職の職員の賃上げはやむを得ないが、役員は難しいと感じる。</li> </ul>

- ・財政が厳しい状況であることを理解する必要がある。
- ・民間では将来の業績展望（ビジョン）などにより給料等の引上げを検討するため、市の将来像がわかると判断しやすい部分があると感じた。
- ・審議会で議論することではないが、議員定数の削減について検討する必要があるのでは。
- ・特別職や議員の職が魅力ある職であって欲しいことに加え、人事院勧告で指定職俸給表が上がっているため、上げるべきタイミングではあると思うが、財政状況を考慮すると難しいと感じる。

## 6 改定の方向性について

### 【意見】

- ・人事院勧告や社会情勢などを考えると給料等を上げるべきタイミングであることは一定程度、理解できる。
- ・財政的なこと、民間の状況、市民感情などを考慮すると据え置きが適当。

### 【結論】

総合的に判断すると据え置きが適当

◆次回審議会・・・令和7年2月3日（月）午後2時00分～ 41 会議室